

前の車が少し速度を落としたので、車間距離が詰まってきました



- あなたは前の車に続いて、走行車線を走っています。
- 前の車が少し減速したので、あなたも速度を落としました。
- 車間距離が詰まっています。
- 右のドアミラーには、近づいてくる車がセンターライン寄りの車線に映っています。



あなたはどこに注意しますか？
その個所にシールをはってください。



危険ポイント

❗見える危険

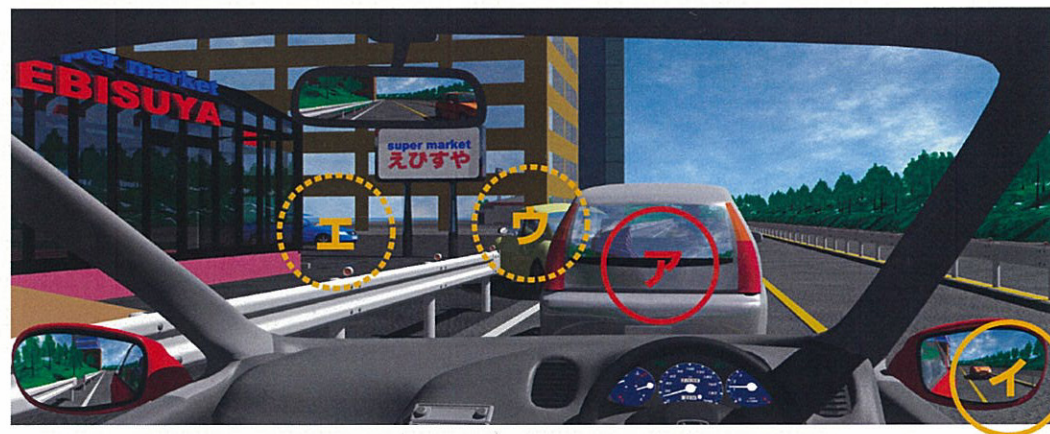
ア…すぐ前の四輪車——急に止まると追突するおそれがあります。

⚠️見えない危険

イ…隣りの車線を走ってくる四輪車——速度が落ち、車間距離も詰まってきたので、不用意に車線変更をすると衝突するおそれがあります。

⚠️危険の原因として注意すべきもの

ウ…2台前の四輪車 エ…駐車場から出てくる四輪車



こんなふうに運転しましょう

■車の流れが急に遅くなるのは、遅くなるわけがあります。なぜ遅くなったか理由を考えてみる（危険を予測してみる）ことが必要です。前の方が渋滞中、道路に落下物がある、無理な割り込みがあった、駐車車両がいる、工事中の看板がある、など理由はさまざまです。この場合は前の前の黄色い車ウが、スーパーに入ろうと減速したため、それを見た後車も減速をしました。

■この場面には続きがあります。右の図を見てください。黄色い車ウがそのままスーパーの駐車場に入ってくれば、後続車は何ごともなく前に進めますが、もしエのような車が出て出入りがしにくければ、黄色い車ウは止まってしまうかもしれません。

■安全に走るためには、すぐ前の車の動きを見るだけでなく、その先の車の流れや走り方を見ることが必要です。

■また、脇見していたり、ぼんやり走っていると、前の車の減速を見落とすことがあります。

追突事故は、交差点の近くだけでなく、単路（信号機のない道）でも多く起きます。原因の1つが脇見などによる「発見遅れ」です。

